

# 授 業 概 要

(こども保育科)

授業のタイトル (科目名)  保育原理Ⅱ		授業の種類  ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">講義</span> ・ 演習 ・ 実習 )		授業担当者  野田 和江	当該科目においての実務経験  保育士
授業の回数  15回	時間数 (単位数)  30時間 (2単位)	配当学年・時期  1年・後期		必修・選択  必修	
<p>[授業の目的・ねらい]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「生涯にわたる人間形成の基礎を培う時期」に保育士として子どもにかかわることを常に胸に刻み、保育とは何かを学んでいく。</li> </ul> <p>[授業全体の内容の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育の意義、基本的原理、歴史と現状、課題、様々な保育思想などの基本知識を学ぶ。</li> </ul> <p>[授業終了時の達成課題 (到達目標) ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育とは何か、また現状において保育者に求められることは何かなどについて自分なりに考察できる。歴史や制度を理解し実践を支える力を身に付ける。</li> </ul>					
<p>[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 保育の歴史に何を学ぶか</li> <li>2 保育の歴史に何を学ぶか</li> <li>3 保育者に求められるもの</li> <li>4 保育者に求められるもの</li> <li>5 家庭支援と子育て支援</li> <li>6 家庭支援と子育て支援</li> <li>7 保育の評価と苦情処理及び保育者の研修</li> <li>8 保育の評価と苦情処理及び保育者の研修</li> <li>9 保育の現状と課題</li> <li>10 保育の現状と課題</li> <li>11 保育の現状と課題</li> <li>12 まとめ</li> <li>13 総まとめ</li> <li>14 総まとめ</li> <li>15 定期試験</li> </ol>					
<p>[使用テキスト・参考文献]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最新保育講座 保育原理 (ミネルヴァ書房)</li> <li>・ 保育所保育指針解説書 (フレーベル館)</li> <li>・ 幼稚園教育要領解説 (フレーベル館)</li> </ul>			<p>[単位認定の方法及び基準]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期試験</li> <li>・ 出席状況、授業態度、提出物評価</li> </ul>		